

議案第20号 説明資料

職員の勤務時間及び休日休暇に関する条例の一部を改正する条例 新旧対照表

現 行 条 例	改 正 条 例
<p>○職員の勤務時間及び休日休暇に関する条例 (平成7年3月15日 条例第1号)</p> <p>第1条～第7条の2 略</p> <p>(育児又は介護を行う職員の早出遅出勤務)</p> <p>第8条 任命権者は、次に掲げる職員がその子（民法（明治29年法律第89号）第817条の2第1項の規定により職員が当該職員との間における同項に規定する特別養子縁組の成立について家庭裁判所に請求した者（当該請求に係る家事審判事件が裁判所に係属している場合に限る。）であって、当該職員が現に監護するもの、児童福祉法（昭和22年法律第164号）第27条第1項第3号の規定により同法第6条の4第1項に規定する<u>里親である職員に委託されている児童のうち、当該職員が養子縁組によって養親となることを希望している者</u>その他これらに準ずる者として規則で定める者を含む。以下この条及び次条において同じ。）を養育するために請求した場合には、公務の運営に支障がある場合を除き、当該職員に当該請求に係る早出遅出勤務（始業及び終業の時刻を、職員が育児を行うためのものとしてあらかじめ定められた特定の時刻とする勤務時間の割振りによる勤務をいう。）をさせるものとする。</p> <p>(1)及び(2) 略</p> <p>2 前項の規定は、第15条に規定する要介護者を介護する職員について準用する。この場合において、前項中「次に掲げる職員がその子（民法（明治29年法律第89号）第817条の2第1項の規定により職員が当該職員との間における同項に規定する特別養子縁組の成立について家庭裁判所に請求した者（当該請求に係る家事審判事件が裁判所に係属している場合に限る。）であって、当該職員が現に監護するもの、児童福祉法（昭和22年法律第164号）第27条第1項第3号の規定により同法第6条の4第1項に規定する里親である</p>	<p>○職員の勤務時間及び休日休暇に関する条例 (平成7年3月15日 条例第1号)</p> <p>第1条～第7条の2 略</p> <p>(育児又は介護を行う職員の早出遅出勤務)</p> <p>第8条 任命権者は、次に掲げる職員がその子（民法（明治29年法律第89号）第817条の2第1項の規定により職員が当該職員との間における同項に規定する特別養子縁組の成立について家庭裁判所に請求した者（当該請求に係る家事審判事件が裁判所に係属している場合に限る。）であって、当該職員が現に監護するもの、児童福祉法（昭和22年法律第164号）第27条第1項第3号の規定により同法第6条の4第2号に規定する<u>養子縁組里親である職員に委託されている児童</u>その他これらに準ずる者として規則で定める者を含む。以下この条及び次条において同じ。）を養育するために請求した場合には、公務の運営に支障がある場合を除き、当該職員に当該請求に係る早出遅出勤務（始業及び終業の時刻を、職員が育児を行うためのものとしてあらかじめ定められた特定の時刻とする勤務時間の割振りによる勤務をいう。）をさせるものとする。</p> <p>(1)及び(2) 略</p> <p>2 前項の規定は、第15条に規定する要介護者を介護する職員について準用する。この場合において、前項中「次に掲げる職員がその子（民法（明治29年法律第89号）第817条の2第1項の規定により職員が当該職員との間における同項に規定する特別養子縁組の成立について家庭裁判所に請求した者（当該請求に係る家事審判事件が裁判所に係属している場合に限る。）であって、当該職員が現に監護するもの、児童福祉法（昭和22年法律第164号）第27条第1項第3号の規定により同法第6条の4第2号に規定する養子縁組里</p>

現 行 条 例	改 正 条 例
<p data-bbox="114 231 1111 406">職員に委託されている児童のうち、当該職員が養子縁組によって養親となることを希望している者その他これらに準ずる者として規則で定める者を含む。以下この条及び次条において同じ。)を養育する」とあるのは「第15条に規定する要介護者(以下「要介護者」という。)のある職員が当該要介護者を介護する」と、「育児」とあるのは「介護」と読み替えるものとする。</p> <p data-bbox="91 413 232 443">3 略</p> <p data-bbox="85 485 465 515">第8条の2～第18条 略</p>	<p data-bbox="1160 231 2157 406">親である職員に委託されている児童その他これらに準ずる者として規則で定める者を含む。以下この条及び次条において同じ。)を養育する」とあるのは「第15条に規定する要介護者(以下「要介護者」という。)のある職員が当該要介護者を介護する」と、「育児」とあるのは「介護」と読み替えるものとする。</p> <p data-bbox="1137 413 1279 443">3 略</p> <p data-bbox="1131 485 1512 515">第8条の2～第18条 略</p>